

KIZUNA

東海村社会福祉協議会が目指すもの
かけがえのない一人ひとりの想いと
行動を紡ぐまちづくり

東海村社会福祉協議会だより

2025.11.25 Vol.117



特集

興味・関心から始まる新しい支え合いのカタチ
～さまざま掛け合わせにより生まれてくるもの～

ホームページ



公式LINE



好きなことや趣味活動など、分野や所属を問わず、同じ興味・関心を持つ村民同士がコラボレーションし地域の活動につながっていく、そんな新たな支え合いのカタチが東海村にあります。今号では、「おもしろい」「楽しい」「一緒にやってみたい」などの想いをきっかけに、さまざまなかけ合わせによって生まれた活動を紹介します。

薪ストーブ施工事業者 × 福祉サービス事業所 × 環境系ボランティア団体



グッドリッヂストーブトウカイ
ふかや しんご
代表 深谷 真吾さん

●普段の活動

船場区にあるイベントスペース「haco to niwa」で、薪ストーブの販売・施工、その他カヌーなどのガイド業を行っています。

●コラボレーションのきっかけ・想い

東海村で高齢者福祉の仕事をしていた時につながりのあった介護事業所の方に声をかけたことがきっかけで、すみれデイサービス(社会福祉法人聖隸会)の利用者が「haco to niwa」を訪問する交流が始まりました。薪やストーブの火を見ることで、高齢者の方は昔のことを語りだし、豊かなひとときを過ごすことができます。

●今後の活動について

東海村は自分が生まれ育った場所なので、住民や村に関わっている方とつながることを大切にしたいです。これからも自然体験や薪ストーブを通じて、高齢者、特に男性の方にとって、このスペースが一つの心安らぐ場所となるような取り組みをしていきたいと思っています。



▲薪ストーブの施工を行う深谷 真吾さん



▲デイサービス利用者の薪割り体験



▲今年6月に開催された「絆ゆいまるまつり」では、環境分野のボランティア団体「自然のみどりを守る会」及び「東海村自然倶楽部」とコラボ出店し、薪割り・マシュマロ焼き体験、カブトムシ探しなどを进行了。現在も東海村の自然保全活動等を通じて団体同士でつながる交流が続いている。

問い合わせ／グッドリッヂストーブトウカイ ☎ 090(2549)5559

動物(ネコ)愛護活動団体 × 動物(ネコ)に関心がある地域住民

村社協では、制度のはざまにあるさまざまな地域課題に対して、多様な分野の方々が集まり議論する「絆まるっとプロジェクト」を定期的に開催しています。そのなかで、福祉専門職からの、飼いきれないほど増えたペットが放置される問題を発端として、話し合いが開始されました。

当時、県北地域で動物愛護活動を展開していた「(一社)ネコスペ事務局」が、活動拠点などを探すために村社協に相談したのをきっかけに連携が始まり、その後の「ペット問題について考えるコアメンバー会議」やTNR※活動など、ともに活動しています。



●普段の活動

個人で猫の保護活動をするボランティアの後方支援として、保護猫譲渡会や一斉TNR手術、イベントの企画・運営などを行っています。



▲「絆まるっとプロジェクト」から派生した
ペット(ネコ)預かりボランティア学習会

●コラボレーションを通じた想い

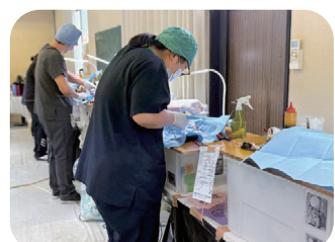
それぞれの立場の人たちが特技を生かし、できることを少しづつ持ち寄ることで、大きな成果につながっていきます。今回のように地域と協力しながら取り組むことで、動物愛護の輪が広がっていることを実感しています。



▲児童を対象とした「いのちの授業」

●今後の活動について

子どものうちから動物福祉の心を育んでいくために、福祉教育を行っていきたいと考えています。また、TNR活動もさらに広げていきたいです。一人でも多くの方に知っていただき、ともに考えていただけたら嬉しいです。今後も、動物福祉の向上のために活動を続けていきます。



▲東海村でのTNR活動の様子
(避妊去勢手術と耳カット)

※TNR：野良猫を捕まえ(Trap)、避妊去勢手術と耳カットを施し(Neuter)、元の場所に戻す(Return)ことで、野良猫による問題をなくしていく環境保全活動のこと



問い合わせ／(一社)ネコスペ事務局
✉ nekotnr2019@gmail.com

好きなこと・関心事からはじまるつながりづくり

ファインド

“東海村find”進行中

村社協の呼びかけにより、「食」に関心のある人々が集い、新たなつながりづくりを行っています。毎回和気あいあいとした緩やかな雰囲気があり、「楽しい」「ためになる」「つながりが深まった」などの声が聞かれています。



◀食を通じた活動に向けて「find農園」が「絆」内で始動しました。農園でやってみたいことを語らい、収穫後の活動などを見据えてさまざまなアイディアが出されています。



◆この活動に関心のある方はぜひご参加ください。内容等詳細は、村社協のInstagram等をご覧ください。

問い合わせ／地域福祉推進係 ☎(283)4538



ペット(ネコ)預かりボランティア登録・寄付バンク制度のご案内

ペット(ネコ)預かりボランティアについて

村社協のボランティア市民活動センターでは、ペット(ネコ)を一時的に預かることができる個人ボランティアの登録を行っています。この活動は身寄りのいない独居高齢者などが、急な体調不良などで一時的にペット(ネコ)の面倒が見られなくなった際、短期間(半月～1ヶ月程度)を目安に預かりボランティアを行うといったものです。預かりボランティア側は、預かりが可能かどうかの飼育環境の確認(脱走防止対策・先住ネコの有無など)や、ケガなどのリスク管理について説明を行ったうえでの登録となります。関心のある方はボランティア市民活動センターまでお問い合わせください。

寄付バンク制度について

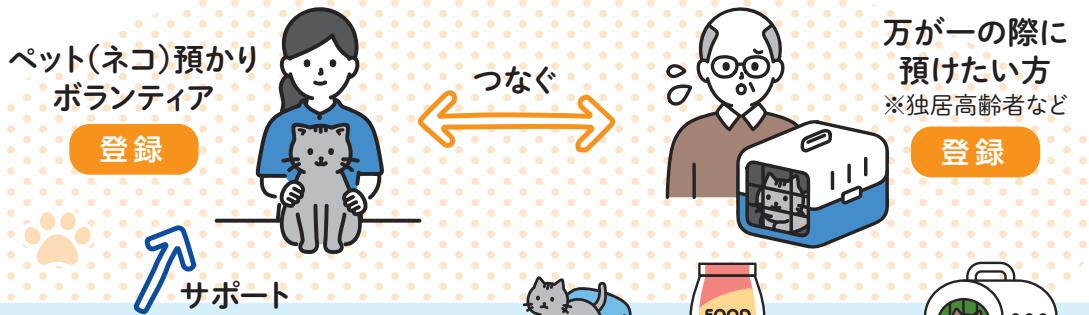
村社協善意銀行では、上記ボランティアを支援するための『ペット飼育に関連する消耗品など』の寄付受け付けを開始しました。ペットフードやペットシーツなど、未開封品であることなど条件もありますので、ご不明な点はお問い合わせください。

現在募集中の ネコ用物品

ペットトイレ(未使用品)、
ペットフード(未開封・賞味期限内のもの)、
ネコ砂、ペットシーツなど

※現在、ネコを対象としたもののみ受け付けしています。ネコ以外のペットのものについては、募集していませんのでご了承ください。

ペット(ネコ)預かりボランティア



登録から利用までの流れ

① 登録

ボランティアセンター窓口

- ・事前登録者リストを作成

預かりたい方(ボランティア)の登録要件

- ・ペット(ネコ)を預かる飼育環境(預かり時の脱走対策など)を整えられることが確認でき、活動時のリスクなどについて了承した方

預けたい方(利用者)の登録要件

- ・独居の高齢者や障がいがある方など、体調面に不安のある方で、入院などの際に親類などの援助が得られずペット(ネコ)の面倒が見られなくなる見込みのある方
- ※預かり時に発生する費用などは自己負担

② 相談・調整

ボランティアセンター窓口

- ・入院など預けたい必要が生じた登録利用者が、窓口に相談

・登録ボランティアから対応者を調整



③ 預かり・返却

- ・ボランティアが訪問し、預かり開始
※期間が長くなる場合には、複数のボランティアがリレー対応
- ・期間終了後にペット(ネコ)を返却

注意点

- ボランティア・利用者ともに事前登録が必要です。
- 預かりはボランティアとの調整を前提としています。急な依頼など、登録者の状況によっては対応できない場合もあります。
- あくまでもボランティアの登録・調整の仕組みです。村社協がペットなどの動物の保護を行うものではありませんので予めご了承ください。

問い合わせ／地域福祉推進係 ボランティア市民活動センター ☎(283)4538

家計についての悩みはありませんか～家計相談支援事業～

失業してしまい、食糧や家賃などの支払いにお金を回せなくて困ってしまった



公共料金の滞納が重なってしまい、毎月の返済だけで生活費が足りなくなってしまう



家計相談支援事業は、家計について悩みを抱えている方に対して、職員や家計相談支援員が家計簿などを活用して家計状況の可視化等の助言を行います。また、滞納(家賃・税金・公共料金等)の解消や各種給付制度の利用に向けた支援を行います。**利用料は無料です。**

あなたの暮らしをサポートします！～日常生活自立支援事業～

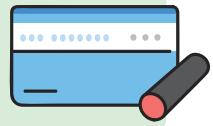
福祉サービスを利用したいけどどうしたらいいの



公共料金や税金、医療費などの支払いが不安



通帳や印鑑の管理が心配



日常生活自立支援事業は、認知症や知的障がい・精神障がいにより、日常生活の中で必要な手続きに不安を感じたり、生活費の管理などが難しく、ご家族からの支援が受けられない方が地域で安心して暮らせるようにお手伝いします。※身体障がいのみでは対象となりませんので、ご注意ください。

利用するためにはどうしたらいいの？

事業内容について詳しい話を聞きたい方、相談したい方は、下記問い合わせまでご連絡ください。家族や関係機関の方など、本人以外の方からでも相談をお受けしています。**相談は無料です。**

利用料は？

- **サービス利用料…1時間1,500円**
- **書類預かり(資金庫)…1ヶ月500円** (上記利用料別途)

※生活保護を受けている方は、利用料免除となります。

あなたの権利や財産を守る！～成年後見制度～

自分が認知症になった時の生活が心配

このようなことで悩んでいませんか？

親の入院費を支払うため、銀行で預金を引き出そうとしたら「成年後見制度」が必要と言われた



最近、忘れっぽくなって、これからの生活が心配

高齢の親や障がいのあるきょうだいのことが心配

成年後見制度は、認知症や知的障がい・精神障がいなどにより判断能力が十分でない方の権利・財産・生活を守る制度です。

成年後見制度には、法定後見制度と任意後見制度があります。

法定後見制度：判断能力が低下した後に家族等が申立てを行い、家庭裁判所が後見人を選任します。

任意後見制度：判断能力に問題がないうちに本人があらかじめ任意後見人を選び、その人との間に任意後見契約を結んでおきます。

成年後見制度についてより詳しい話を聞きたい方、相談したい方は下記問い合わせまでご連絡ください。

問い合わせ／生活支援ネットワーク係 ☎(283)0205



「育児用品交換会」を開催します！

愛ちゃんと希望くん



村社協では、歳末たすけあい事業の一環として、12月6日(土)午前10時～午後2時に総合福祉センター「絆」において「育児用品交換会」を開催します。ぜひご参加ください。

【ご案内】

- ・物品の寄付受付は終了しています。
- ・参加にあたり、お持ち帰り券が必要です。窓口で以下の対象者に配布をしています。
- 歳末たすけあい募金への寄付者**→洋服10点と物品2点に交換できる券を配布
(200円の募金で1枚、最大5枚まで)
- 社協会員の加入者**→洋服10点に交換できる券3枚を配布
社協会員は1口300円以上で加入できます(村外の方は1口1,000円以上)。



Instagram

当日の詳細や
注意事項は
村社協SNSを
ご確認ください。



11月1日(土)、総合福祉センター「絆」において、「とうかいチャリティーバザー」が開催されました。物品の寄付に協力してくださった皆さま、当日ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました。



赤い羽根共同募金は、オンライン寄付の支払方法に「PayPay」を導入し、「キャッシュレスで手軽に」ご寄付いただけるようになりました。ご寄付は寄付先として指定された都道府県または市区町村の福祉活動に役立てられます。ぜひご協力をお願いします。



スマホで募金！
PayPayで募金できます



こちらの二次元コードから
匿名寄付が可能で
す。
領収書は発行できません。

PayPayでご寄付いただく際のご注意

- ※PayPay残高(PayPayマネー)とPayPayフレジットのみ利用可能です。
PayPayマネーライト、「PayPayポイント」は利用できません。
- ※「PayPayマネー」は、本人確認後に銀行口座やセブン銀行ATM、ローソン銀行ATM、Yahoo!フリマ・Yahoo!オークションの売上金を利用してチャージしたPayPay残高です。
- ※寄付金額に対しての「PayPayポイント」の付与およびPayPayステップは対象外となります。
- ※「PayPay」で利用できるのは「今回のみ寄付」(単発寄付)のみです。毎月の継続寄付には、現時点での「PayPay」は利用できません。

問い合わせ／企画総務係 ☎(282)2804

児童センターのイベント情報

11月下旬から12月にかけて、児童センターではたくさんのイベントが開催されます。

興味のある方は、ぜひご参加ください。詳細は児童センターチラシ、または東海村子育て応援ポータルサイト「のびのび子育て帳」、村社協のHPをご覧ください。

11月29日(土) ふれあいコンサート

『手作り楽器で音楽会を楽しもう!』

親子で楽しく楽器を作り「みとぴよ音楽隊」の
ステキな演奏に合わせて音を奏でましょう。

時間： 楽器作り 10:00～10:40
音楽会 10:45～11:30



どんぐり鉢

予約不要

12月6日(土)

『起き上がりこぼしころころ動物作り』

村社協の育児用品交換会と同時開催です。
家族やお友達と一緒に楽しく制作しましょう。

時間： 9:30～14:30
(最終受付 14:10)



ペンギンころころ

12月17日(水)・18日(木)

『クリスマス会』

お友達と一緒に季節のイベントを楽しみましょう。

時間： 制作 10:15～11:00 / クリスマス会 11:05～11:30



予約不要

12月1日(月) 予約開始

(9:00～窓口・9:30～電話)



12月25日(木)

11月25日(火) 予約開始
(9:00～窓口・電話)

ズンバ

『小学生親子あつまれ』 親子ZUMBA

親子で体を動かし、汗を流しましょう。
(小学5・6年生は児童だけの参加が可能)

時間： 10:00～11:00 **場所：** 多目的ホール

問い合わせ／児童センター ☎(306)1017

12月26日(金)

『小学生あつまれ』 折り紙教室

お正月リースを作りましょう。

募集： 幼稚園年長～小学6年生

時間： 10:00～11:30 **場所：** ボランティア室



寄付報告(8・9・10月)

皆さまからお寄せいただいた善意は、村社協が行う福祉事業や食糧支援に役立てています。

※敬称略・順不同

善意銀行 金銭の部

| ご芳名 | 預託金(円) | ご芳名 | 預託金(円) |
|-----------------|--------|--------------|---------|
| ブックオフ 「キモチ。」 | 39,264 | エーテック(株) | 100,000 |
| 松本 健吾 | 30,000 | 中井川 アキ | 8,400 |
| 募金箱設置 協力店 | 36,339 | ともちゃん サロン | 10,000 |



◆東海那珂ロータリークラブ様よりご寄付をいただきました

使用済み切手・ベルマーク・未使用テレfonカード・ 未使用はがき・書き損じはがきなど

ご芳名

緑ヶ丘 笑遊会、東海村(税務課・地域福祉課)、馬目 幸子、山岸 妙美、三国屋建設(株)東海支店、柴田 和雄、砂川産業(株)スナカワプラス東海店、(株)TASコーポレーション、(株)せいみや、日本原子力発電(株)、有沢畠土木、(株)葵テック、東海MMC 匿名(13件)

フードバンク

ご芳名

川崎 厚史、飯島 俊彦、佐藤 昌男、豊島 昭男、宮内、太田 美帆、絆BOX(役場・商工会・イオン・絆) 匿名(37件)



寄付を募集しています!!

※ご寄付いただける場合は、事前にご連絡ください。

※事前に連絡がない場合、直接お持ちいただきてもお受けできないことがありますのでご了承ください。

| 募集内容 | 希望部署 |
|---|----------|
| ●ビーズ ●リボン ●本(幼稚・小学生向け) ●リカちゃん人形の服 ●リカちゃんハウス ●アンパンマンのおもちゃ | 児童センター |
| ●アイロンビーズ ●紙パック(牛乳/パック等) | 障がい者センター |
| ●おもちゃ(幼児向け) ●トランプ、ウノ等のカードゲーム ●ボードゲーム ●子ども用野球グローブ ●サッカーボール | 地域福祉推進係 |

| 募集内容 | 希望部署 |
|---|-------------|
| ●スウェット(大人用未使用品) ●パジャマ上下(大人用未使用品) ●バスタオル(新品) ●運動靴(ひもなし・未使用) ●子ども用紙おむつ(Lサイズ以上) ●自転車(大人用で状態が良いもの※防犯登録の解除をお願いします) ●電子レンジ ●刈払機 ●炊飯器(10年以内製造で状態が良いもの) ●猫用キャリーケース(持ち運び可能で状態が良いもの) | 生活支援ネットワーク係 |

フードバンク

※未開封で賞味期限が2ヶ月以上残っているもの

- 米(もみ付き)
- 調味料
- カップ麺
- インスタント食品・レトルト食品
- ギフトパック(お歳暮・お中元など)
- 乾麺(うどん、そば、パスタ)

「フードバンク」とは、いただき物や買いすぎてしまったものなど、ご家庭に眠っている食品を集め、食の支援を必要としている方へお渡しし有効に活用する活動です。

ペット(ネコ)預かりボランティア 寄付バンク

- ペットトイレ(未使用品)
- ペットフード(未開封・賞味期限内のもの)
- ペットシーツ ●ネコ砂

地域福祉推進係
ボランティア市民活動センター

問い合わせ／企画総務係 ☎(282)2804



←メールはこちらから

ちいすけバラキ(東海村)介護助手養成講座 参加者募集

介護予防や介護保険制度などを学び、ちいすけ(ちいきの助っ人の略)として介護現場をサポートしてみませんか。

日 時：令和8年1月30日(金) 10:00～16:00(受付9:45～)
会 場：総合福祉センター「絆」保健センター

検診ホール
対象：興味のある方どなたでも
持ち物：筆記用具、昼食、飲み物
申込：二次元コードまたは茨城県社会福祉協議会(茨城県福祉人材センター)へ電話にてお申込みください。

後援：東海村社会福祉協議会

問い合わせ／茨城県社会福祉協議会 ☎029(244)4544



法人会員広告 藤嶋社会保険労務士事務所

障害年金制度説明会(勉強会)・個別相談会

制度説明会

①13時 ②15時 ①13時半 ②14時15分 ③15時半
(定員各10名) ④16時15分 (定員各2名)

場 所：総合福祉センター「絆」ボランティア室1・2
相談員：社会保険労務士(年金の知識を持つ国家資格者)

後 援：東海村社会福祉協議会

制度説明会・相談会どちらか一方の参加も可能です。お電話もしくは二次元コードからメールもしくはLINEでお問い合わせください。

問い合わせ／☎090(4662)4974(藤嶋)

12/15月

参加費：無料



法人会員広告

特殊キー、スペアキーの作成いたします 橋本機工金物(株) ☎029(282)1010

相談窓口 あなたの悩みをお聞きします



総合相談

- 日 時：月～金曜日
午前8時半～午後5時15分
- 相談員：社協職員、社会福祉士等
弁護士・行政書士

会場：「絆」相談室

生活上の心配ごとや困りごとについて相談に応じます。電話・匿名での相談も可能です。

※弁護士・行政書士などによる専門相談は事前予約が必要です。

LINE相談

- 日 時：(相談受付) 随時
(返信) 月～金曜日
午前8時半～午後5時15分

相談員：社協職員、社会福祉士等

直接話しづらい方や家族に相談内容を聞かれたくない方は、LINEでの相談に応じます。二次元コードからご登録ください。



申し込み・問い合わせ／生活支援ネットワーク係 ☎ (283) 0205

就労体験相談会

- 日 時：第4木曜日
午後1時半～3時半

相談員：下記NPO法人職員

会場：「絆」ボランティア室

ひきこもりがちな方の就労や社会参加に向けた相談に応じます。事前予約が必要です。

予約申込み

茨城NPOセンター・コモンズ
☎ (291) 8990

夏休みのステキな思い出! 子どもたちとのふれあい交流「地域de“きずな”かま」

村社協では、地区社協や「ふれあい・いきいきサロン」などの皆さんのご協力のもと、夏休み期間に「地域de “きずな”かま」を開催しました。村内11カ所において、延べ64名の小学生が地域住民やボランティアの皆さんとの交流に参加しました。

各会場では、eスポーツや折り紙・ボードゲームなどで遊びながら、楽しい時間を過ごすことができました。習字や絵・読書感想文などの夏休みの宿題のサポートも、ボランティアの方に協力をいただきました。

小学生や保護者からは「また開催してほしい!」などの声がたくさんありました。今後の開催についても、協力者の方と話し合っていく予定です。多くの皆さんの「地域de “きずな”かま」へのご参加・ご協力ありがとうございました。

問い合わせ／地域福祉推進係 ☎ (283) 4538



白熱!
eスポーツで
対戦!



みんなで
楽しく活動!

Amazonを通じて社会福祉協議会へ寄付ができます

村社協では、アマゾンジャパン合同会社が提供しているAmazon「みんなで応援」プログラムを通じて、寄付を受領する仕組みを取り入れています。このプログラムは村社協が登録した「ほしいものリスト」から購入いただいた商品が本会へ送られてくる仕組みです。受け取りました商品は「子育て世帯」や「社会的・経済的にお困りの世帯」の支援に活用します。

- ①村社協の「ほしいものリスト」をQRコードから確認する
- ②贈りたい商品を選んでカートに入れる
- ③村社協の住所を選択して購入する
- ④村社協へ商品が贈られる

※受領書が発行希望の場合は下記までご連絡ください

受け取りました商品は村社協が責任を持って
支援が必要な世帯へお届けします

「ほしいものリスト」は
こちら



ほしいものの例

- ・カップ麺
- ・お菓子類
- ・栄養ドリンク
- など



▲実際の受領品（一部）

問い合わせ／企画総務係 ☎ (282) 2804



follow me!